

大手門公園市民ガーデン運営事業

自治体情報 長野県小諸市

人口 / 43,616人 標準財政規模 / 10,226百万円

担当課 経済部商工観光課
電話番号 代表 0267-22-1700
実施主体 小諸市・特定非営利活動法人こもろの杜
関連ホームページ <http://www.t-garden.org>

事業期間 平成21年度から

関係施策分類 ②

予算関連データ

総事業費：4,044千円 (H22)

名称	所管	金額(千円)
一般財源	-	4,044

施策のポイント

小諸駅前「小諸市民ガーデン」は、施設のアイデアを提案した公募市民が、NPO法人を設立し、多彩なイベント・講座の開催を含めた施設の管理運営を担い、ボランティアをはじめとする多くの市民が交流する施設としてにぎわっている。

施策の概要

1. 取組に至る背景・目的

小諸駅・大手門周辺の整備は、地元や関係者の懇談会と市民公募による「アイデア会議」(全4回・150人が参加)で提案されたアイデアを基に「基本構想」を策定し、総合的な整備を図っている。その設置施設である、公園(市民ガーデン)と地場産品ショップ(ガーデンカフェ)は、会議に出席した有志が「事業の担い手」として「NPO法人こもろの杜」を設立し、施設の設計計画から運営管理を担っている。

2. 取組の具体的内容

- (1) ガーデン(庭)は、NPO法人こもろの杜が、デザインを設計し「緑のデザイン賞の国土交通大臣賞」を受賞、工事費800万円を獲得し整備した。同法人に関わるガーデナー等の専門家と「こもろ花くらぶ」(ボランティアスタッフ組織)の協力により完成。その後の管理も、専門スタッフとボランティアにより実施。
- (2) 「ガーデンカフェ」と名付けられたショップは、地場産の野菜等を利用した旬のランチメニューや自然の味わいのドリンクを提供、また、地元の草花と地元商店の商品、加工品、手づくり品等を販売。
- (3) 花と緑の相談所の運営(無料相談)、食の講座、花と緑の講座、四季のイベントの開催や近隣商店街のイベントへ積極的に関わっている。

3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

- (1) 駅前に、魅力的でオープンなにぎわい施設を生み出す。
- (2) 懐古園の観光客を市街地に呼び込む施設とし、中心市街地の回遊性の核とする。
- (3) 地元の人材と資源を活かしたコミュニティビジネスのモデル化
- (4) 植物の美しさ、育てる技術と楽しさを伝え、花と緑のまちづくりを広げる。
- (5) 地産地消のアンテナショップとして、情報発信とメニューの開発、紹介を行う。

4. 現在までの実績・成果(22年度)

- (1) ガーデンカフェの利用者：16,407人
- (2) 講座・イベントの開催数、参加者：117事業、1,398人
- (3) 花と緑の相談件数：1,657件

5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦労した点とその対処法・解決策など

旧来型の行政による計画、整備、直営による管理運営といった行政主導のやり方が集客施設の魅力低下や恒常的な赤字経営を生み出す等の反省に立ち、市民参画と協働の手法を取り入れた。具体的には、平成17年度から着手した計画づくりでは、地元をはじめ、関係団体やNPO、公募市民でアイデア会議(ワークショップ)を開催し、意見やアイデアを出し合い、それらを取りまとめ、平成18年3月に整備構想策定懇談会で基本計画を策定した。参加者が、ただ意見を言うだけでなく、当事者として関わってもらうよう、ワークショップや整備構想策定懇談会の運営、ボランティア組織づくり等の際には市民のオーナーシップを意識しながら進めた。

6. 今後の課題と展開

大手門公園の拡張工事により、管理運営区域が拡張していく中で、より広がりのにぎわいのある施設の運営に期待ができる。